講談社のテレビ絵本1595
プリキュアオールスターズ
おともだちよみきかせ絵本シリーズ30
名作えほん３
こびとの　くつや
にんぎょひめ
プリキュアと　いっしょに　めいさくの　せかいへ！

もくじ

ものがたりで かつやくするよ！

♥おうちの方へ♥

お子さんの大好きなプリキュアたちが物語の登場人物になることで、お話をより身近に感じてもらえるでしょう。物語に興味をもったり、絵をながめながら文字を覚えたりすることによって、名作の世界に親しむきっかけにしてください。

にんぎょひめ

にんぎょひめのおねえさん　つきかげ ゆり

おうじさま　みょうどういん いつき

きれいなむすめ　くるみ えりか

にんぎょひめ　はなさき つぼみ

にんぎょひめのおねえさん　おおもり ゆうこ

にんぎょひめのおねえさん　しらゆき ひめ

にんぎょひめのおねえさん　あいの めぐみ

こびとの くつや

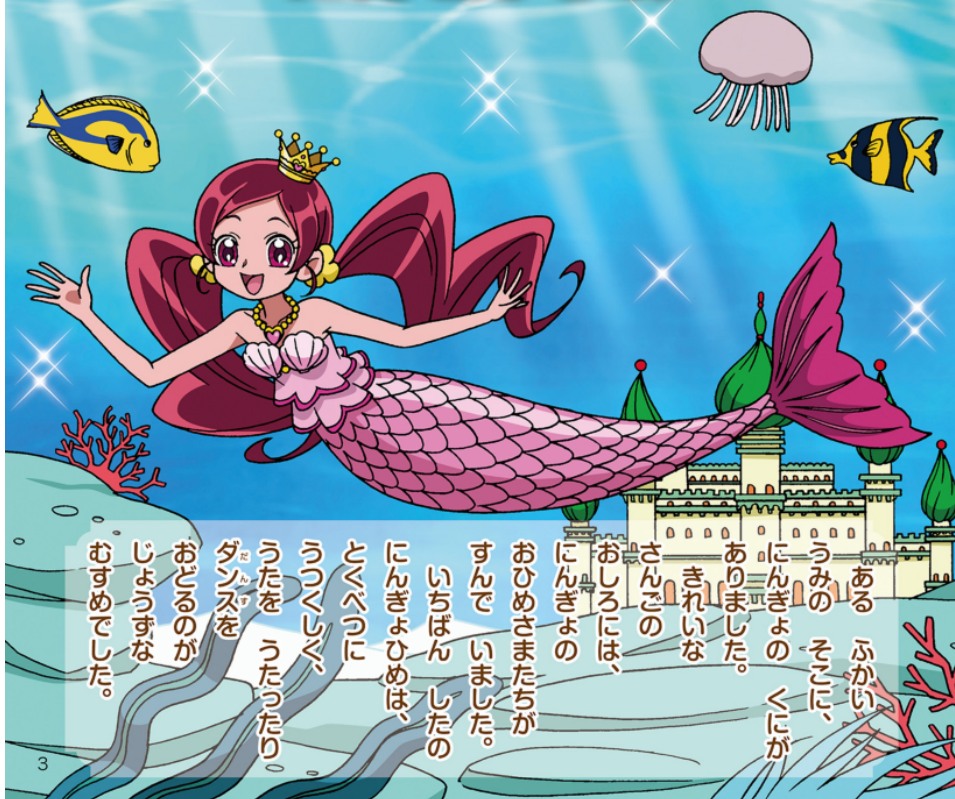
こびと　ひの あかね

こびと　ほしぞら みゆき

くつや　あおき れいか

くつや　みどりかわ なお

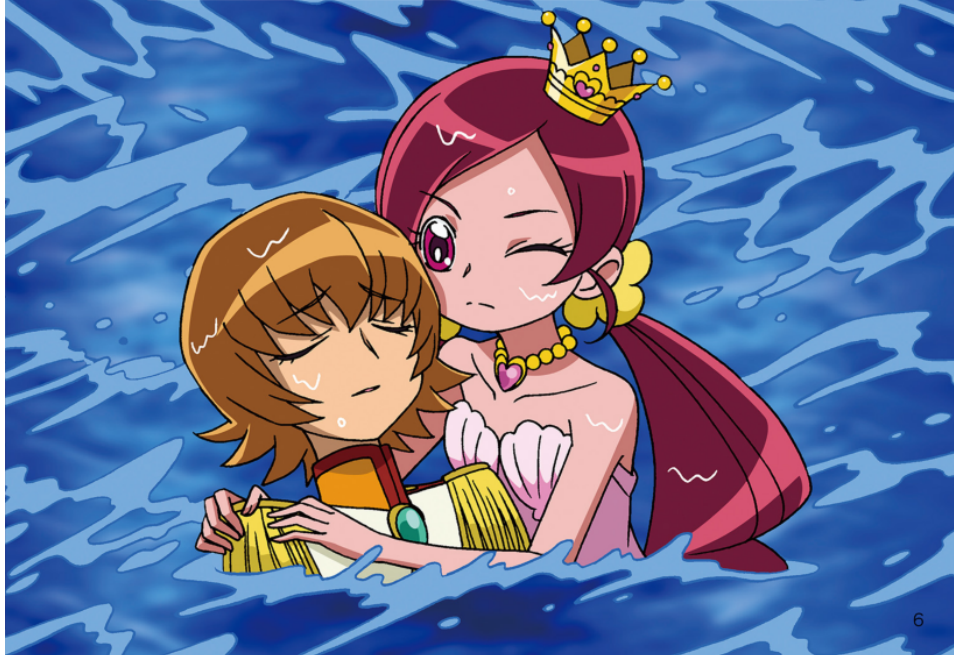
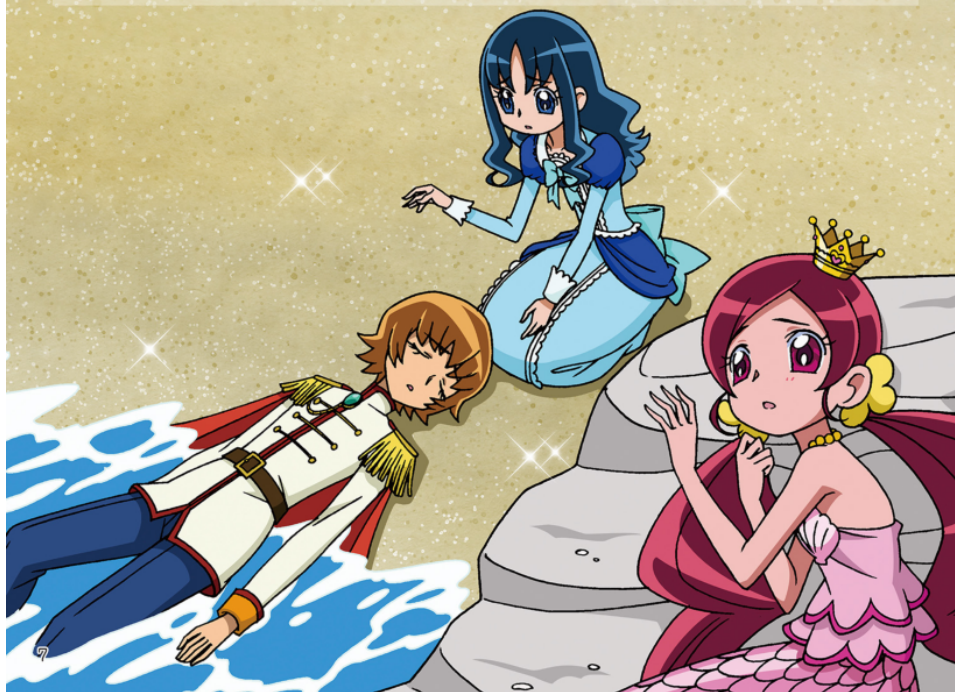
こびと　きせ やよい

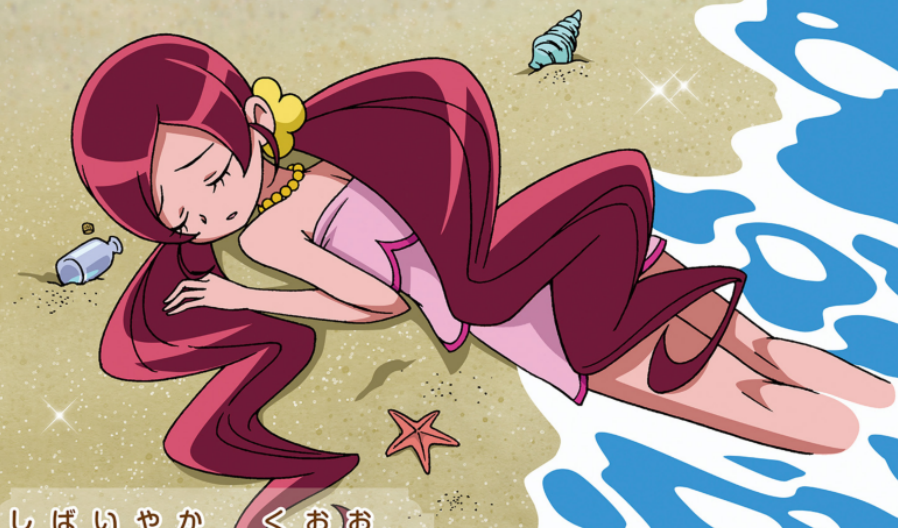
ひかわ いおな

にんぎょひめ

ある　ふかい
うみの　そこに、
にんぎょの　くにが
ありました。
きれいな
さんごの
おしろには、
にんぎょの
おひめさまたちが
すんで　いました。
いちばん　したの
にんぎょひめは、
とくべつに
うつくしく、
うたを　うたったり
ダンスを
おどるのが
じょうずな
むすめでした。

ひめたちに
おばあさまが、
うみの　うえの
にんげんの
はなしを
きかせて
くれました。
　おねえさんたち
からも　きれいな
けしきや
めずらしい
にんげんの
はなしを　きいて、
にんぎょひめは
とても
あこがれました。
「わたしも
十五さいに　なって
うみの　うえへ
いきたいわ。」
4

とうとう、いちばん　したの　にんぎょひめは
十五さいに　なりました。
わくわくしながら　うみの　うえに　のぼって
いくと、おおきな　ふねが　うかんで　いました。
おんがくや　うたが　きこえて　きて、
おうじさまが　パーティーを　して　いました。
はなびが　うちあがった　とき、
おうじさまの　かおが　みえました。
「なんて　すてきな　おうじさまでしょう。」
にんぎょひめは　おうじさまに
みとれて　しまいました。

ところが　そのご、
とつぜん　あらしに
なりました。
なみが　はげしく
なり、ふねが
しずんで
しまいました。
「たいへん！
おうじさまを
たすけなくちゃ。」
にんぎょひめは
おぼれて
ぐったりと　なった
おうじさまを
だいて、ひっしに
およぎつづけました。

あさに　なり、
あらしは
やみました。
にんぎょひめは、
うみべの　すなの
うえに
おうじさまを
ねかせました。
とおくから
にんげんが
ちかづいて
きたので、
にんぎょひめは
いそいで　いわに
かくれました。
きれいな
むすめが
おうじさまを
みつけ、
つれて　いって
しまいました。

うみの　そこへ
もどっても、
にんぎょひめは
おうじさまを
わすれられません。
　まいにち、
おうじさまの
おしろまで　およいで
いって、おうじさまを
ながめました。
「うみの　うえへ
あがって、
おうじさまと
くらしたいわ。」
　にんぎょひめは
がまんできず、
ねがいを　かなえて
くれるけれど、
とても　おそろしい
まじょの　ところへ
むかいました。

「わたしを　にんげんに
して　ください。」
「いいとも。
その　かわりに
おまえの　こえを　もらうよ。
そして、二どと
にんぎょには　もどれない。
おうじと
けっこんできなかったら、
おまえは　うみの
あわに　なって　しまうよ。
それでも　いいのかい？」
「かまいません。
おねがいします。」
　にんぎょひめは
まじょから
くすりを　もらうと、
うみの　うえへと
むかいました。

にんぎょひめは
おしろの　ちかくまで
およいで　いって、
くすりを　のみました。
その　とたん、
からだが
やけつくように
いたく　なって、
ばったりと　たおれて
しまいました。

めが　さめると、
そばに　だいすきな
おうじさまが
たって　いたのです。
「あなたは　だれ？
どこから
きたのですか？」
　おうじさまに
たずねられても、
にんぎょひめは
こえを　だす　ことが
できません。
　はじめて　あしで
たちあがると、
ひりひり
いたみました。
　おうじさまは
にんぎょひめを
おしろに　つれて
かえりました。

ドレスを　みに　つけた　にんぎょひめは　だれよりも
うつくしく、おうじさまは　すっかり　きに　いって、
「いつも　わたしの　そばに　いて　おくれ。」と　いいました。
にんぎょひめは　へんじが　できないので、いたむ　あしを
がまんして、おどりを　おどって　あげました。
それでも　にんぎょひめは　しあわせでした。

けれど、おうじさまは
うみべで　たすけて　くれた
きれいな　むすめと、けっこん
することに　なったのです。
（あなたを　おたすけしたのは、
わたしです。にんぎょの
くらしも　こえも　すてて、
おそばに　きたのに。）
にんぎょひめの　おもいは、
おうじさまには　とどきません。
そして、おうじさまとの
くらしも　もう　おしまいです。

ふねの　うえで、けっこんの
パーティー（ぱーてぃー）が　はじまりました。
にんぎょひめは　なみだを
かくして、おうじさまの
ために　おどりました。

しんぱいした
おねえさんたちが
うみの　うえに
あらわれました。
「わたしたちの
かみのけと
ひきかえに、まじょから
ナイフを　もらったわ。
あさまでに　この
ナイフで　おうじさまの
むねを　させば、
もとの　にんぎょに
もどれるのよ。
さあ、はやく！」
おねえさんたちが
ナイフを　わたしました。
にんぎょひめは
おうじさまが　ねむる
ベッドに　ちかづき、
ナイフを
ふりあげました。

しかし、
にんぎょひめは
どうしても
おうじさまを
さす　ことが
できません。
ナイフを
うみに　すて、
じぶんも　うみに
とびこみました。
（おねえさんたち、
ごめんなさい。
わたしは
うみの　あわに
なります。）

その　とき、
おひさまが　のぼり、
うみが
かがやきだしました。
ようせいが、
あわに　なった
にんぎょひめを
つつみこみます。
そして、いっしょに
そらたかく
のぼって　いきました。
（おわり）

こびとの くつや

むかし、ふたりの
くつやが いました。
だんだん くらしが
まずしく なり、
とうとう くつを
つくる かわが
一まいしか なくなって
しまいました。
あさに なったら
しごとが できるように、
さいごの かわを
くつの かたちに
きって、ねどこに
はいりました。

つぎの　あさ、しごとに
とりかかろうと　すると、
ふしぎな　ことに
ちゃんと　くつが
できあがって　いるでは
ありませんか！

　その　くつは、みごとな
できばえでした。

　そこへ　おきゃくさんが
やって　きて、たくさんの
おかねを　はらって
くつを　かって
いきました。

　くつやは　その
おかねで、二そくぶんの
かわを　かう　ことが
できました。

　その　よるも、かわを
きって　ねむりました。

あさに　なると
おどろいた　ことに、
くつが　二そく
できあがって　います。
また、おきゃくさんが
くつを　たかく　かって
くれたので、こんどは
四そくぶんの
かわを　かう　ことが
できました。

さらに
つぎの　ひも、
あさ　おきて　みると、
四そくの　すばらしい
くつが　できあがって
いました。
そして、よるに
かわを　きって
おくと、あさには
くつが　できあがって
いると　いう　ことが
つづきました。
おかげで、くつやの
くらしは　らくに
なって　いきました。

ある　よる、
ひとりの　くつやが　いいました。
「こんやは　おきて　いて、
だれが　くつを　ぬって
くれるのか、
みて　みようじゃ　ないか。」
ふたりの　くつやは、
へやの　すみに　かくれて
まちました。

まよなかに　なると、
どこからか　かわいらしい
こびとたちが　あらわれました。
　そして、ちいさな　てで、
かわを　いっしょうけんめい
ぬいはじめました。
　ふたりの　くつやも
びっくりして、
ただ　ながめて　いました。
　こびとたちは
やすまずに　はたらいて、
くつが　できあがると
すがたを　けしました。

つぎの　あさ、
もう　ひとりの
くつやが
いいました。
「こびとさんに
おれいを
しなくちゃ。
ようふくと　くつを
つくって
あげましょうよ。」
「そりゃ、いい
かんがえだ。」
　ふたりは
とても　ちいさな
ようふくと
くつしたと　くつを
よるまでに
ぬいあげました。
　そして、また
へやの　すみに
かくれました。

まよなかに　やって　きた
こびとたちは、つくえの
うえに　ならんで　いる
おくりものを　みつけて、
おおよろこび！
　さっそく　みに
つけると、うれしそうに
うたいはじめました。
「ぼくたち　おしゃれな
こびとだろ♪　くつやの
しごとは　おしまいだ♪」
　こびとたちは
おどりながら、
そとへ　でて　いきました。
　そして、それっきり　二どと
あらわれませんでした。
　そのごも　くつやの
おみせは　はんじょうし、
いつまでも　しあわせに
くらしましたとさ。

（おわり）

おはなしの なかで かつやくした おんなの こが プリキュアに
へんしんよ! だれが どの プリキュアに へんしんするのかしら?
キュアフォーチュン
おはなしの せかいから もどって きたよ!
キュアムーンライト
ゆりが へんしん!
キュアマリン
えりかが へんしん!
キュアブロッサム
つぼみが へんしん!
キュアサンシャイン
いつきが へんしん!
ハートキャッチプリキュア!
HEARTCATCH PRECURE!
ハピネスチャージプリキュア!
HAPPINESSCHARGE PRECURE!
キュアハニー
ゆうこが へんしん!
キュアラブリー
めぐみが へんしん!
キュアプリンセス
ひめが へんしん!
スマイルプリキュア!
SMILE PRECURE!
キュアビューティ
れいかが へんしん!
キュアサニー
あかねが へんしん!
キュアハッピー
みゆきが へんしん!
キュアピース
やよいが へんしん!
キュアマーチ
なおが へんしん!

プリキュアが　おはなしの
しゅじんこうに　なるよ！

名作えほんシリーズ

プリキュアオールスターズ　名作えほん①

くるみわりにんぎょう　きんの　がちょう

- ♥ハピネスチャージプリキュア！
- ♥Yes! プリキュア5 Go Go!
- ♥ふたりは プリキュア スプラッシュスター
- ♥ふたりは プリキュア マックスハート

プリキュアオールスターズ　名作えほん②

おおきな　かぶ　しらゆきひめ

- ♥ドキドキ！プリキュア
- ♥スイートプリキュア♪
- ♥フレッシュプリキュア！
- ♥ハピネスチャージプリキュア！

プリキュアオールスターズ　名作えほん③

にんぎょひめ　こびとの　くつや

- ♥スマイルプリキュア！
- ♥ハートキャッチプリキュア！
- ♥ハピネスチャージプリキュア！

プリキュアが
ぜんいん
とうじょう！

講談社のテレビ絵本 1595
おともだち　よみきかせ絵本シリーズ㉚
プリキュアオールスターズ　名作えほん③
にんぎょひめ　こびとの　くつや
2014年6月30日　第1刷発行

■発行者　持田克己
■発行所　株式会社　講談社
東京都文京区音羽2-12-21（〒112-8001）

■印刷・製本／図書印刷株式会社
■絵／東映アニメーション
■構成／萩谷美可　■デザイン／バッドビーンズ

Printed in Japan

※予想外の事故（紙の端で手や指を傷つける等）防止のため、保護者の方は書籍の取り扱いにご注意ください。

雑誌　64002-81
ISBN978-4-06-344595-4
C9474

本作品は、2014年6月、小社より講談社のテレビえほん（おともだち）として刊行されたものを電子書籍化したものです。

プリキュアオールスターズ　名作えほん③
にんぎょひめ
こびとの　くつや

2016年3月1日発行

　絵　　　東映アニメーション
構　成　　萩谷美可
デザイン　バッドビーンズ

発行者　清水保雅
発行所　株式会社 講 談 社
　　　　東京都文京区音羽 2-12-21
　　　　〒 112-8001

01